



## PRESS RELEASE

### 関連記事掲載・番組での紹介のお願い

拝啓

早春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、兵庫県立美術館の活動にご理解ご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、当館では、平成21年4月10日(金)から5月31日(日)まで「ドイツ、ノルトライン=ヴェストファーレン州立美術館所蔵 20世紀のはじまり ピカソとクレーの生きた時代」展を開催いたします。

つきましては、貴媒体にて本展をご紹介いただきますようお願い申し上げます。また、広報用写真や読者・視聴者プレゼント用招待券(最大10組20名まで)もご用意しております。ご希望の場合は、別紙のFAX用紙にてご請求ください。

その他、ご不明な点や資料等のご請求がございましたら、お問い合わせください。

敬具

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

兵庫県立美術館 営業・広報グループ

TEL 078-262-0905

FAX 078-262-0903



MASTERPIECES OF KUNSTSAMMLUNG NORDRHEIN - WESTFALEN

20世紀のはじまり

# ピカソと クレーの生きた時代展

ドイツ、ノルトライン=ヴェストファーレン州立美術館所蔵

## 1 開催趣旨

ドイツ西部の商工業都市デュッセルドルフにあるノルトライン=ヴェストファーレン州立美術館は、豊富な専門知識と優れた鑑識眼で選び抜かれた質の高いコレクションで世界的に知られています。戦後ドイツの文化的復興のシンボルとして設立されたこの美術館は、ナチス・ドイツが国外に追いやってしまった画家パウル・クレーの作品 88 点を、1960 年にノルトライン=ヴェストファーレン州が購入したことに端を発しています。その後も、ピカソやシャガールをはじめとする 20 世紀の巨匠たちの名品の数々を収集した同館は、2002 年には 1980 年以降の作品を展示する分館 K21 (K はドイツ語の Kunst <美術>) を設立し、本館は K20 (20 世紀の美術) としてリニューアルされました。

このたび、同美術館が改修のために休館されるのを機に、この素晴らしい作品群を大規模に紹介する展覧会が実現することになりました。6 点のピカソと 27 点のクレーの作品を中心に、マティス、シャガール、マグリット、ミロなどの人気作家、ドイツ近代美術を代表するエルンスト、ベックマン、マルク、カンディンスキーらを含む厳選された 23 作家 64 点の作品で、20 世紀前半のモダン・アートの流れをたどります。ピカソの代表作《鏡の前の女》やシャガールの《祝祭日》など日本初公開の作品 22 点を含む本展覧会は、西洋近代美術史を彩る名品の数々を通観いただける貴重な機会となるでしょう。

**2 会 期** 2009 (平成 21) 年 4 月 10 日 (金) ~ 5 月 31 日 (日)  
月曜日休館 (ただし 5 月 4 日〔月・祝〕は開館し、5 月 7 日〔木〕休館)  
45 日間

(参考) 本展巡回先

2008 年 10 月 18 日 ~ 12 月 14 日 名古屋市美術館

2009 年 1 月 2 日 ~ 3 月 22 日 Bunkamura ザ・ミュージアム

< 当館が最終会場となります >

**3 開館時間** 午前 10 時 - 午後 6 時 (毎週金・土曜日は午後 8 時まで)  
入場は閉館の 30 分前まで

**4 会 場** 兵庫県立美術館 企画展示室  
〒651 - 0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1 - 1 - 1 電話 078 - 262 - 0901 (代)

5 観覧料 一般 1300 ( 1100 ) 円、大・高 900 ( 700 ) 円、中・小 500 ( 300 ) 円  
( ) 内は前売りおよび 20 名以上の団体割引料金  
兵庫県内に在住・在学の中・小生はココロカードの提示により無料  
障害のある方とその介護の方 1 名、兵庫県内在住の 65 歳以上の方は当日料金の半額

6 主催 兵庫県立美術館、産経新聞社、神戸新聞社

7 後援 ドイツ大使館、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、財団法人伊藤文化財団、日本パウル・クレール協会、サンケイスポーツ、夕刊フジ、サンケイリビング新聞社、関西テレビ放送、サンテレビジョン、ラジオ大阪、ラジオ関西、FM802、Kiss-FM KOBE

8 協賛 アイシン・エイ・ダブリュ、DNP 大日本印刷

9 協力 ルフトハンザ ドイツ航空、ルフトハンザ カーゴ AG、ホテルオークラ神戸

10 出品点数 64 点

11 章構成 第 1 章 表現主義的傾向の展開 ( 10 点 )  
第 2 章 キュビズム的傾向の展開 ( 11 点 )  
第 3 章 シュルレアリスム的傾向の展開 ( 13 点 )  
第 4 章 カンディンスキーとクレールの展開 ( 30 点 )

## 12 関連事業

### ( 1 ) 記念講演会「クレールを見舞うピカソ」

5 月 3 日 ( 日 ) 午後 2 時 ~ 3 時半

講師：宮下誠 ( 國學院大學教授 )

場所：ミュージアムホール ( 当日先着 250 名 )

聴講無料 ( ただし入場には観覧券の半券が必要です )

### ( 2 ) 当館学芸員による連続解説会

4 月 18 日 ( 土 ) 「表現主義的傾向の展開」 ( 江上ゆか )

5 月 2 日 ( 土 ) 「キュビズム的傾向の展開」 ( 服部正 )

5 月 9 日 ( 土 ) 「シュルレアリスム的傾向の展開」 ( 速水豊 )

各日とも午後 4 時から約 1 時間

レクチャールーム ( 聴講無料、当日先着 100 名 )

展示会の見どころを記念講演会、学芸員による連続解説会で様々な視点から解説します。

### ( 3 ) ミュージアム・ボランティアによる見どころ案内

会期中の毎週日曜日、午前 11 時から約 15 分

レクチャールーム（聴講無料、当日先着 100 名）

（４）こどものイベント「ピカソとクレーの世界へようこそ！」

5月2日（土）午後1時半から約2時間

5月3日（日）午前10時半から約2時間

対象：兵庫県内在住・在学の小中学生とその保護者

申し込み制、受付開始日4月17日（金）午前10時から

詳しくは078-262-0908（こどものイベント係）まで

（５）おやこ解説会「モダン・アート入門」

5月23日（土）午後1時半から約30分

レクチャールーム（聴講無料、当日先着50組）

展示会の見どころを、学芸員が解りやすく紹介する解説会

13 お問い合わせ先 兵庫県立美術館 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1

ホームページ <http://www.artm.pref.hyogo.jp>

\*取材・写真提供に関すること：営業広報グループ

TEL:078-262-0905（直） FAX:078-262-0903

\*展示会の内容に関すること：企画担当学芸員 服部正、江上ゆか

TEL:078-262-0909（直） FAX:078-262-0913



**K20**

**KUNSTSAMMLUNG NORDRHEIN-WESTFALEN**

ノルトライン＝ヴェストファーレン州立美術館外観

K20 Kunstsammlung Nordrhein-Westfalen, Düsseldorf

© photo: Walter Klein, Düsseldorf